

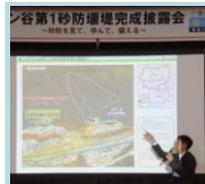
ガラだにン谷第1砂防堰堤完成披露会

日時 : 令和7年5月13日(火) 10:00~11:45
場所 : 本巣市立根尾学園屋内運動場(体育館)及びガラだにン谷第1砂防堰堤現地(岐阜県本巣市根尾大井地先)
主催者 : 中部地方整備局 越美山系砂防事務所
参加者 : 藤原 勉 本巣市長、根尾大井自治会長、根尾大井自治会住民、本巣市立根尾学園初等部、中等部、高等部、教職員
本巣市職員、岐阜県岐阜土木事務所、工事施工者〔田中建設工業(株)〕
報道関係 : 岐阜新聞、建通新聞、中日新聞、CCNet

(参加者合計95名)

【施設の諸元】

所在地 : 岐阜県本巣市根尾大井地先
形式 : 重力式コンクリート堰堤(不透過型砂防堰堤)
高さ 14.5m 長さ 56.0m 土砂流木捕捉量 6,321m³
総工事費 : 約7億円



かしの まこと 越美山系砂防事務所 所長
櫻野 誠

根尾川上流域は、濃尾地震を引き起こした根尾谷断層による脆弱な土質に加え、岐阜県の中でも非常に雨が多くの地域です。本日は、ガラだにン谷砂防堰堤の完成をお伝えするとともに、皆様と一緒に砂防および土砂災害について考え、何かしらの気づきをお持ち帰りいただくと幸いです。



あしわら つとむ
藤原 勉 本巣市長

保全対象には「大井集会場」や県道270号等主要道路が存在しており、私たちの安全で安心な暮らしを守る砂防施設の完成が地域の願いでした。
まだまだ土砂災害のリスクが高い地域が多くありますので、引き続き砂防事業を推進していただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



根尾学園 生徒代表

根尾は山に囲まれているので、天気が変わったり、土砂災害などの危険が多いが、砂防堰堤があることで自分たちの生活が守られていることを学びました。
これから学校の防災学習などで土砂災害について学習し、もし土砂災害が起きたら自分に何ができるのか、自分事として考えられるように頑張ります。



なかの おさむ
中野 治 根尾大井自治会長

災害発生のニュースを聞いた時、災害が起きていないから安全というわけではないと感じていましたが、砂防堰堤の完成は地元としては大変心強く感じています。今後もこの地域が安全に暮らせる故郷として、次の世代につなげられるよう引き続き安全対策をお願いしたいと思います。



ガラだにン谷第1砂防堰堤



▲防災学習の様子



▲本巣学園高等部生徒のオカリナ演奏



▲記念写真(根尾学園生徒、児童、教職員、本巣市長、教育長)